

2020年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年10月30日

上場会社名 株式会社ユタカ技研 上場取引所 東
 コード番号 7229 URL <https://www.yutakagiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒川 勝弘
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 清水 克訓 (TEL) 053-433-4111
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	87,607	△3.1	4,589	0.9	4,344	△15.9	2,368	△3.5	1,776	2.3	169	△93.1
2019年3月期第2四半期	90,430	7.1	4,549	6.0	5,162	10.0	2,454	△28.7	1,737	△31.1	2,454	△44.6
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2020年3月期第2四半期	119.87				—							
2019年3月期第2四半期	117.20				—							

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	156,495	87,456	77,144	49.3	5,206.02
2019年3月期	153,873	88,027	77,852	50.6	5,253.74

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	36.00	—	36.00	72.00
2020年3月期	—	36.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	36.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	181,000	△0.1	7,500	△12.8	7,400	△17.9	4,100	△24.8	3,000	△35.6	円 銭 202.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は9ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期2Q	14,820,000株	2019年3月期	14,820,000株
2020年3月期2Q	1,694株	2019年3月期	1,694株
2020年3月期2Q	14,818,306株	2019年3月期2Q	14,818,390株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、国内では個人消費が緩やかな回復傾向にあり、自動車販売も前年同期比を上回る傾向を続けるなど全般に回復傾向を見せています。海外では、米国においては金融政策が緩和的方向となり、これを下支えとして雇用や所得環境は堅調な推移となりましたが、自動車販売台数は減速基調を続けるなど製造業を中心とした景況感は厳しい状況にあります。また、中国においては政策による景気の下支えが効果を見せ始めていますが、自動車販売は前年比減を続けている状況であり、インドやインドネシアなどの新興国の自動車販売も減速基調が鮮明になるなど、全般的に厳しい経済環境となっています。

この様な環境の中、当社グループは、中国における顧客からの受注減影響及び競合による利益低下や経費負担増があったものの、北米の効率改善効果及びメキシコでの顧客からの受注増により、当第2四半期連結累計期間の売上収益は、876億7百万円(前年同期比3.1%減)、営業利益45億8千9百万円(前年同期比0.9%増)となりました。一方、円高による為替影響により、税引前四半期利益は、43億4千4百万円(前年同期比15.9%減)、四半期利益23億6千8百万円(前年同期比3.5%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益17億7千6百万円(前年同期比2.3%増)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

売上構成差や償却費負担増に加え、生産基盤の再編に伴う費用発生があり、売上収益220億5千6百万円(前年同期比1.0%減)、営業損失4億2千8百万円(前年同期は営業損失5千3百万円)となりました。

(北米)

米国での顧客からの受注減があったものの、効率改善効果及びメキシコでの増収効果があり、売上収益261億1千7百万円(前年同期比6.4%減)、営業利益3億3千6百万円(前年同期は営業損失8億6千7百万円)となりました。

(アジア)

顧客からの受注減による減収影響があったものの、インドネシアにおいては増収効果があり、売上収益156億4千2百万円(前年同期比7.3%減)、営業利益15億4千7百万円(前年同期比5.4%増)となりました。

(中国)

前期に引き続き顧客からの受注減影響や売上構成差に加え、競合による利益低下、経費負担増により、売上収益322億6千7百万円(前年同期比1.0%減)、営業利益28億4千5百万円(前年同期比28.1%減)となりました。

(その他)

顧客からの受注減による減収影響があったものの、前連結会計年度末での固定資産減損損失計上に伴う償却費負担の減少があり、売上収益は30億2千4百万円(前年同期比23.9%減)、営業利益1億9千5百万円(前年同期比70.2%増)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、主に現金及び現金同等物の減少がありましたが、営業債権及びその他の債権の増加により、前連結会計年度末に比べ26億2千1百万円増加し、1,564億9千5百万円となりました。

負債につきましては、借入金が増えたものの、営業債務及びその他の債務が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ31億9千3百万円増加し、690億3千9百万円となりました。

資本につきましては、利益剰余金が増加したものの、その他の資本の構成要素が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ5億7千1百万円減少し、874億5千6百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は191億5千8百万円(前年同期比13.7%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は45億6千4百万円(前年同期比45.6%減)となりました。これは主に営業債権及びその他の債権の増加や法人所得税等の支払額による支出がありましたが、税引前四半期利益や減価償却費及び償却費、営業債務及びその他の債務の増加による収入が上回ったものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は60億円(前年同期比165.1%増)となりました。これは主に新機種投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は45億5千3百万円(前年同期比49.2%減)となりました。これは主に借入金の純減額や配当金の支出額等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年4月25日の「2019年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第3四半期連結会計期間以降の為替想定レートは1米ドル108円としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2019年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	27,486	20,442
営業債権及びその他の債権	40,975	49,628
棚卸資産	21,417	21,342
その他の流動資産	1,283	1,637
流動資産合計	91,160	93,049
非流動資産		
有形固定資産	57,289	57,680
無形資産	1,073	1,021
退職給付に係る資産	705	688
繰延税金資産	2,504	2,771
その他の非流動資産	1,142	1,284
非流動資産合計	62,713	63,446
資産合計	153,873	156,495
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	45,515	51,038
借入金	9,723	7,181
未払法人所得税等	826	949
その他の流動負債	3,321	3,561
流動負債合計	59,385	62,728
非流動負債		
借入金	2,288	1,814
退職給付に係る負債	2,869	2,791
繰延税金負債	415	403
その他の非流動負債	889	1,302
非流動負債合計	6,461	6,310
負債合計	65,846	69,039
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	8	8
利益剰余金	76,479	77,722
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	△387	△2,337
親会社の所有者に帰属する持分合計	77,852	77,144
非支配持分	10,176	10,312
資本合計	88,027	87,456
負債及び資本合計	153,873	156,495

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上収益	90,430	87,607
売上原価	77,793	74,863
売上総利益	12,637	12,744
販売費及び一般管理費	8,234	8,277
その他の収益	258	167
その他の費用	111	45
営業利益	4,549	4,589
金融収益	741	166
金融費用	127	410
税引前四半期利益	5,162	4,344
法人所得税費用	2,709	1,976
四半期利益	2,454	2,368
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△1	△0
純損益に振替えられることのない項目合計	△1	△0
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	1	△2,199
純損益に振替えられることのある項目合計	1	△2,199
その他の包括利益(税引後)合計	0	△2,199
四半期包括利益	2,454	169
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,737	1,776
非支配持分	717	592
四半期利益	2,454	2,368
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	1,835	△174
非支配持分	619	343
四半期包括利益	2,454	169
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	117.20	119.87

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2018年4月1日残高	1,754	8	72,990	△2	14	
四半期利益			1,737			
その他の包括利益					△0	
四半期包括利益	—	—	1,737	—	△0	
自己株式の取得及び売却 配当金			△459	△0		
所有者との取引等合計	—	—	△459	△0	—	
2018年9月30日残高	1,754	8	74,268	△2	13	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2018年4月1日残高	△270	△256	74,494	10,662	85,156
四半期利益		—	1,737	717	2,454
その他の包括利益	98	98	98	△98	0
四半期包括利益	98	98	1,835	619	2,454
自己株式の取得及び売却 配当金		—	△0		△0
		—	△459	△279	△738
所有者との取引等合計	—	—	△459	△279	△738
2018年9月30日残高	△172	△158	75,869	11,002	86,871

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2019年4月1日残高	1,754	8	76,479	△3		11
四半期利益			1,776			
その他の包括利益						△0
四半期包括利益	—	—	1,776	—		△0
配当金			△533			
所有者との取引等合計	—	—	△533	—		—
2019年9月30日残高	1,754	8	77,722	△3		11

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2019年4月1日残高	△397	△387	77,852	10,176	88,027
四半期利益		—	1,776	592	2,368
その他の包括利益	△1,950	△1,950	△1,950	△249	△2,199
四半期包括利益	△1,950	△1,950	△174	343	169
配当金		—	△533	△207	△741
所有者との取引等合計	—	—	△533	△207	△741
2019年9月30日残高	△2,347	△2,337	77,144	10,312	87,456

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	5,162	4,344
減価償却費及び償却費	4,231	4,154
金融収益及び金融費用(△は益)	△27	3
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△2,209	△10,112
棚卸資産の増減額(△は増加)	3,994	△683
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△193	9,248
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△23	△68
その他	703	△211
小計	11,639	6,675
利息の受取額	155	167
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△129	△169
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,272	△2,110
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,395	4,564
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	732	△28
有形固定資産の取得による支出	△3,093	△5,986
有形固定資産の売却による収入	183	107
無形資産の取得による支出	△88	△94
貸付金の回収による収入	3	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,263	△6,000
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△6,165	△2,058
リース債務の返済による支出	△195	△339
長期借入金の返済による支出	△757	△566
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支出額	△459	△533
非支配持分への配当金の支出額	△1,387	△1,059
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,964	△4,553
現金及び現金同等物に係る換算差額	△216	△1,077
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,048	△7,066
現金及び現金同等物の期首残高	25,246	26,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,198	19,158

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループでは、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」(2016年1月公表)(以下、「IFRS第16号」)を適用しております。この基準の適用に伴い、適用開始日に使用権資産及びリース債務を認識しております。

使用権資産は、リース負債の当初測定額に前払リース料等を調整した額で当初の測定を行っております。リース債務は、残存リース料を適用開始日における借手の追加借入利率を用いて割り引いた現在価値で測定しております。

適用開始日において、要約四半期連結財政状態計算書に認識した使用権資産等のリース関連の資産は778百万円、リース債務は768百万円であります。

リース負債を認識する際に、リース負債と同額(ただし、前払リース料等は修正)の使用権資産を認識しているため、期首利益剰余金への影響はありません。

なお、当社グループはIFRS第16号の適用に際し、以下の実務上の便法を使用しております。

- ・特性が合理的に類似したリースのポートフォリオに単一の割引率を適用しております。
- ・適用開始日から12ヶ月以内にリース期間が終了するリースについて、短期リースと同じ方法で会計処理を行っております。
- ・当初直接コストを適用開始日現在の使用権資産の測定から除外しております。

また、当社グループの営業利益及び四半期利益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、各々の現地法人においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	英国 ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	13,190	27,459	15,212	30,608	3,961	90,430	—	90,430
セグメント間の内部 売上収益	9,084	443	1,665	1,986	11	13,190	△13,190	—
計	22,274	27,903	16,877	32,594	3,972	103,620	△13,190	90,430
営業利益又は損失(△)	△53	△867	1,467	3,960	115	4,622	△73	4,549
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	741
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	127
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	5,162

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益又は損失(△)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	13,666	25,900	14,421	30,890	2,730	87,607	—	87,607
セグメント間の内部 売上収益	8,390	217	1,220	1,378	294	11,499	△11,499	—
計	22,056	26,117	15,642	32,267	3,024	99,106	△11,499	87,607
営業利益又は損失(△)	△428	336	1,547	2,845	195	4,496	93	4,589
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	166
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	410
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	4,344

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益又は損失(△)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。